福祉情報誌

ふくどん

福丼

＜福祉の情報てんこ盛り＞

2017
8月
NO.123

目　次

社会的孤立対策モデル事業認証式・・・・・1
福祉団体だより・・・・・　　・・・・・2
社協決算報告・福祉団体活動報告・・・・・3
サポートセンターはばたきだより・・・・・4
いいあんべー家だより・・・・・・・・・・5
お知らせ（手話奉仕員養成講座、御芳志）
・・・・・6

編集・発行
社会福祉法人
西原町社会福祉協議会
〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地
TEL９４５－３６５１ FAX９４６－６７７７
URL www.nisya.net
E-MAIL nisya@nisya.net

「福丼」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金、沖縄県補助事業等によって作成されています。

平成29年度10自治会をモデル区に決定！

社会的孤立対策モデル事業

地域福祉の課題等が増大し、社会的孤立をつくらない取り組みが求められている中、本会では、沖縄県社会福祉協議会社会福祉振興基金を活用して地域で相談と支援ができる、支え合い体制づくりに向け、今年度は町内10自治会をモデル区として認証しました。

モデル区では、地域の公民館において相談窓口を開設し、相談員２名が地域住民のよろず相談に対応しています。

また、７月19日には地域相談員のスキルアップを図るため講師の竹藤登氏（琉球リハビリテーション学院学科長）を講師に招き『相談におけるコミュニケーション技術』を学びました。

ちょっとした困りごと、誰に相談していいかわからない・・・町の相談室へ行くまでもないけれど・・・。話を聞いてもらうことで心の負担が軽くなることもあります。どんな小さなことでも、ゆんたくだけでもかまいません。地域窓口相談員がお話をお伺いします。お気軽に地域の相談窓口へお立ち寄りください。

モデル区自治会認証式

研修会を実施

【平成２９年度モデル区開設日・時間】

○徳佐田自治会 電　話：なし 相談日：毎週火曜日/午後4時～6時	**○森川自治会** 電　話：945-2080 相談日：毎週金曜・日曜日/午後3：30～5：30
○上原自治会 電　話：944-4027 相談日：毎週水曜日/午後2～4時	**○翁長自治会** 電　話：944-3231 相談日：毎月第1・3火曜日/午前10時～12時 毎月第2・4月曜日/午後2時～4時
○安室自治会 電　話：なし 相談日：毎週木曜日/午後3時～5時	**○県営西原団地自治会** 電　話：927-3226 相談日：毎週月～金曜/午後1時～5時
○小橋川自治会 電　話：945-8375 相談日：毎週水・木曜/午後4時～5時	**○県営内間団地自治会** 電　話：946-4804 相談日：毎月第1・3月曜日/午後8時～10時 毎月第2・4木曜日/午後1時～3時
○兼久自治会 電　話：946-4921 相談日：毎週月曜日/午後2時～4時	**○与那城自治会** 電　話：なし 相談日：毎週日曜日/午後2時～4時

第二民児協県内研修 IN 久米島

西原町第二民生委員児童委員協議会は、六月二八日（水）～二九日（木）の一泊二日、久米島にて研修を行いました。

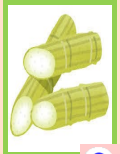
一日目は、久米島民児協との活動状況の情報交換と交流会を行いました。初対面で緊張した面々の委員でしたが、時間とともに和やかになり、民生委員・児童委員の活動をするにあたっての課題、行政との関わり、委員相互の連絡、定数の充足率…と、時間いっぱいの質疑応答がなされ、多くの意見交換ができました。話は尽きず、『もっと交流がしたい。』との申し出もあり、場所を変え、昼食を共にしながら延々と有意義な話し合いを持つことができました。

二日目は、久米島の視察研修！

道路は両サイド並木街道となり、畑はサトウキビ、サツマイモ、牧草地…と、農業も盛んな地域で、本島には見られない、刈った牧草を保存飼料にする為に干し草にし、機械で干し草を回収し白いビニールで巻き、畑のあっちこっちに転がっている物、山積みされている物…と、畜産の飼料の確保が島内全域で見られました。

久米島は、球美（くみ）の島とも呼ばれ、自然と水の豊かな島として知られ、琉球王国時代から中国との貿易の玄関口、寄港地としても利用され、重要な位置を占めていたそうです。

島全体に歴史的文化遺産（ぐすく跡地、旧家跡地、祈願殿）自然遺産（五枝の松、フクギ並木、ミーフガー、奥武島の石畳…等）が数多く残され、博物館にも展示されていました。その他にも、紬館、酒造所、海洋深層水を利用した海ブドウ生産…と、視察を通して地域学習もでき、充実した研修でした。



平成２８年度西原町社会福祉協議会一般会計決算報告

＜収入＞

会費収入（各世帯、企業、各種団体、篤志家などからの会費）	3,087,400
寄附金収入（一般寄付や香典返しなどの寄付金）	1,626,704
経常経費補助金収入（西原町からの補助金）	57,826,542
受託金収入（県社協、町事業などの受託金収入）	23,043,500
事業収入（社協事業・共同募金配分金収入）	3,080,285
介護保険事業収入（いいあんべー家指定管理費）	15,788,093
就労支援事業収入（サポートセンターはばたき事業収入）	14,659,086
障害福祉サービス等事業収入（居宅介護サービス事業、相談支援事業収入）	48,657,885
受取利息配当金収入（預金・定期利息収入）	20,884
その他収入（実習生受入れ謝礼金等）	622,748
施設整備等寄附金収入	186,000
積立資産取崩収入	199,248
収入合計	168,798,375

＜支出＞　（単価：円）

事業費支出（福祉サービス事業に係る費用）	21,994,596
事務費支出（福祉センター、いいあんべー家、サポートセンターはばたきの光熱水費や事務経費等）	13,632,078
就労支援事業支出（サポートセンターはばたき運営に係る費用）	15,113,610
共同募金配分金事業支出（共同募金配分金事業歳末助け合い事業に係る費用）	1,235,766
助成金支出（団体育成や地域活性の為の助成金）	10,344,538
負担金支出（県社協や中部社連等への負担金）	213,596
人件費支出（役員手当や職員給与、社会保険料等）	105,594,452
その他の支出（損金）	10
固定資産取得支出（クーラー設置、精米事業器具購入）	702,000
積立資産支出（定期預金へ積立額）	2,983,049
その他の活動による支出（職員退職金の積立）	2,104,920
支出合計	173,918,615
当期資金収支差額（収入−支出）	△ 5,120,240
前期末支払資金残高	65,189,667
当期末支払資金残高	60,069,427

社会見学の報告

－西原町身体障害者協会－

西身協（大城清会長）は、平成29年度最初の事業の一環として7月2日（日）に豊見城市の旧海軍司令壕を見学しました。海軍壕は、大田実司令官が自決した場所で知られていますが、実は壕の建設には兵隊はもちろん、多くの県民が動員されたことはあまり知られていません。その辺りのことを詳細に説明してもらったのは、西身協会員の屋良陽子さんのご主人で、沖縄県観光コンベンションビューロー参与の屋良朝治さんの丁寧なガイドによるもので、新しい事実を知ることができました。

例えば、豪内で数千人の兵隊が戦死したことなど、戦争の残酷さを改めて思い知らされました。屋良朝治さんには、ご多忙の折、西身協のために協力して頂き、ガイドを引き受けてもらいました。

海軍壕を見学した後は、同市在の沖縄空手会館を見学しました。同会館は、空手の大会やイベントなど、空手に関する展示施設や空手の体験コーナーなど、観光客が気軽に楽しめる国際性を備えた施設で、身体障害者でも気軽に見学できることは、素晴らしい会館だと思いました。

防災訓練実施！

－西原敬愛園－

平成29年6月4日（日）10時15分、大雨洪水警報に伴い、西原敬愛園、建物東側斜面土砂崩れを想定し、施設内役割相互間の連携及び効果的な自主防災活動の実施を目的に行いました。当日は、雨天にも関わらず大勢のご家族に参加していただき、訓練には、西原町・東部消防・浦添警察署の職員協力のもと実施しました。

10時15分、町より避難勧告の指示により避難の声掛け・誘導、また8台の車両にて法人内の施設へ移送しました。はじめての防災訓練でしたが、戸惑いながらもご家族、職員の協力で無事53名のご利用者を非難させることができました。防災訓練に協力して頂きました皆様、有難うございました。

社協基本活動目標：わたしたちは、互いに助け合い支えあって、共に生きる福祉のまちをつくりましょう

はばたきだより

○名　称
社会福祉法人西原町社会福祉協議会
サポートセンターはばたき
○営業日
毎週月曜日～金曜日
（土・日・祝日は休み）
○開所時間
８：３０～１７：１５

平成28年度サポートセンターはばたき事業実績報告・決算報告

名称：サポートセンターはばたき（障害福祉サービス：就労継続支援Ｂ型事業）

【事業方針】
障害者総合支援法の就労支援Ｂ型事業として、利用者へ就労の機会（仕事）を提供すると共に生産活動（授産）を通して、利用者の一人ひとりの希望に沿いながら仕事への適応力を身につけ、地域社会で自立して安心した生活が送れるよう支援を行います。

【利用者状況】・定員20名、利用登録人数21名（男性14名、女性7名平成29年3月末現在）
・主たる対象者：知的障害者、精神障害者

【授産活動状況】
・就労訓練（精米事業、喫茶事業、清掃業務受託事業、ＥＭ農耕事業、室内作業事業、菓子製造事業）
・利用者平均工賃：１２，６６１円

【利用者支援】
・利用者余暇活動（年６回）
・利用者研修（年６回）
・はばたきエンジョイクラブ活動（誕生日会、お楽しみ会の開催）
・きょうされん沖縄支部仲間部会への参加など

はばたきお中元

暑い日が続いております。こんな時はキンキンに冷えたドリンクやかき氷、ぜんざいがよりおいしく感じられますね。そして、お中元の時期ともなってきています。『今年のお中元、どうしよう…』と悩んでいるあなた！**喫茶はばたきのお中元がありますよ！**

今年もキーコーヒーギフト、オキハムギフトを取扱っています。毎年喜ばれており定価の値段よりお安く販売してます！

◆ 西原町内無料で配達も行っています。
◆ 電話一本でご注文可能です

【期間・配達】
ご注文→平成29年9月4日（月）午前中まで
配　達→９月４日午後４時まで

目玉商品

沖縄産ひとめぼれ	熊本産こしひかり（特別栽培米）	青森産まっしぐら
3kg￥1,500	3kg￥1,560	3kg￥1,350
5kg￥2,400	5kg￥2,500	5kg￥1,990

サポートセンターはばたき
TEL:098-943-6251
FAX:098-943-6254

○ご注文おひとつから配達できます。
○中央公民館喫茶はばたきにて お中元商品展示もしております。

社協活動基本目標：わたしたちは、ボランティア活動に参加し、共に喜び合える福祉のまちをつくりましょう

西原町介護予防拠点施設

いいあんべー家（ヤー）だより

開館日：毎週月曜日～土曜日
休館日：日曜日・祝日・年末年始・慰霊の日（6月23日）
時　間：8時30分（窓口は9時から）～17時15分
対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方
利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】
場　所：西原町字与那城135番地（中央公民館隣）
電　話：098-946-1734
※利用時に介助が必要な方は介助者の同伴をお願い致します。

後期 じんぶん教室

もの忘れが気になる方、予防したい方へ!!

認知症と体力の低下予防を目的に、65歳以上の介護予防教室の参加者を募集しております。約3ヵ月間に渡り、体操や脳トレなどを実施します。

- 内　容：・体力測定、脳力測定、血圧脈拍測定、体重測定。
  ・体と頭を使った運動や机上での作業活動・脳トレーニング。
  ・ミニ講座（もの忘れ予防・口腔ケア・栄養バランスなど）
- 日　程：平成29年**10月4日**～平成30年**1月17日**　毎週水曜日（全14回）
- 時　間：午後2時～午後4時（2時間）
- 場　所：西原町いいあんべー家（多目的ホール）
- 対　象：①西原町在住65歳以上の方
  ②運動制限の無い方。
  ※介護認定者は要相談となります。
- 定　員：20名（先着順）
  ※平成28年度 じんぶん教室」へ参加されていない方優先。
- 受講料：無料
- 受　付：西原町いいあんべー家 窓口にて直接申し込み。
  ①申し込み用紙　1枚（必須）
  ②判定表　1枚（必須）
  ③医師からの情報提供書　1枚（必須）
- 募集期間：平成29年8月1日（火）～9月8日（金）17時まで。

送迎あり（要相談となります。）

後期　日程表

1	10月4日	開校式・体力測定
2	11日	運動・脳力測定
3	18日	レク・運動
4	25日	作業活動/スクエアステップ
5	11月1日	ミニ講座
6	8日	作業活動
7	15日	運動
8	22日	ミニ講座
9	29日	ミニ講座/運動
10	12月6日	ミニ講座・運動
11	13日	作業・脳力測定
12	20日	体力測定・運動
13	1月10日	運動
14	17日	運動・修了式

いいあんべー共生事業　地域紹介　美咲自治会

『美咲自治会』では、地域いいあんべー事業で集まった際には自己管理として、健康チェックや記録を毎回参加者自らが行っております。

美咲地区では、独自で作った記録用紙を使用し、参加者が区別しやすい様に一人ひとり色違いのファイルに別けられ、大きく名前が記入されております。

最初のころは、各自での健康チェックはうまく行えていませんでしたが、自治会長やボランティア等の協力もあり、今では全員が実施できております。

常日頃から自分自身の健康に関しをもち、平常血圧がどの位なのか、参加時の健康チェックが大事です。

自宅にいる時には体調が良くても、地域に参加した時に体調が悪くなる方もいます。参加した時に、体調悪化による事故が起きないようにする為にも、『各自で健康チェック』を行うようにしましょう。

美咲自治会のこれからの活動を応援しています。

社協基本活動目標：わたしたちは、知恵や創造性を生かした心豊かな福祉のまちを作りましょう

平成２９年度　西原町手話奉仕員養成講座『入門編』受講生募集！

１．目　　的：聴覚障害者の生活及び関連する福祉制度等についての理解を深め、日常生活に必要な手話表現技術を習得し、西原町内における聴覚障害者のコミュニケーション確保のための手話奉仕員の養成を目的とする。
２．期　　間：平成２９年９月７日(木)～平成３０年３月１５日(木) 全２７回
３．日　　時：毎週木曜日　午後２時～４時
※講座内容によって日程変更もあります。
４．場　　所：西原町社会福祉センター　研修室
５．受講対象：① 西原町民及び西原町内で在勤しており、継続して受講可能な方。
② 聴覚障害者の良き理解者として、西原町内の手話サークルや各行事に積極的に参加協力できる方。
③ ２年間の講座（入門編・基礎編）修了後、継続して県主催の手話通訳者養成講座を受講する意志のある方。
※手話奉仕員登録については、入門編１年・基礎編１年（計２年）の修了者を対象に西原町役場介護支援課にて行っています。
６．募集人数：定員２０名（定員に達し次第締め切ります。）
７．募集期間：平成２９年８月１日（火）～ 平成２９年８月２３日（水）まで
８．受 講 料：無料（但し、テキスト代（3,240円）、その他資料は自己負担になります。）
※前年度のテキストをお持ちの方は購入不要です。

【問い合わせ】　西原町社会福祉協議会　比嘉　TEL945-3651
※講座内容の都合上、多少の日程変更が生じる場合がありますのでご了承下さい。

バーベキュー楽しかったよ！　　ー西原町しょうがい児者父母の会ー

本格的な夏到来。サンサンと太陽が降り続く７月１６日(日)西原きらきらビーチにて恒例のバーベキュー会を開催しました。多数の会員家族が参加し、海水浴・スイカ割・パン食い競争を楽しみました。海では、浮き輪でプカプカ浮き「気持ちいいよー。おいでー」と見守りの私達を海の中からニコニコ顔で誘う子ども達の姿はとてもかわいい。

陸では、スイカ割りをしスイカを食し涼をとりました。「今年のスイカはとっても甘いねー。どこのスイカなの?」と高評価のスイカでした。また、パン食い競争ではパンをなかなか口で銜えられず手でインチキして取る姿もあり笑いを誘っていました。参加した保護者の皆さんは、のんびりとゆんたくをしながら互いの近況報告兼情報交換を行っていました。しょうがいのある子を育てる毎日、少しでも息抜きをしリフレッシュが出来たら、活力が倍増し明日からのいい子育てに繋がればいいかなぁ。

炎天下の中、子ども達の日焼けした顔が「楽しかったよー。また来ようね」と告げており、来年はもっともっと楽しい計画をしよう。と心に思う役員でした。会の最後には冷たいかき氷で熱くなった熱を下げ青い海を後にしました。今年度もオキコ(株)と南部飲食業組合さんのご好意で物品の寄贈を頂きました。心より感謝申し上げます。

御芳志

御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

◆ 一般寄付・香典返し
・（株）石川酒造場 様より 10万円
・新中糖産業（株）様より 30万円
・字我謝 呉屋和子 様
（故 呉屋桂一郎様 香典返し）５万円
◆福祉機器リサイクル事業
・車イス寄贈 玉那覇 秀人 様（我謝区）
◆お元気ですか事業への野菜提供
・玉那覇 香代子 様（お芋、ゴーヤー）
・平安 信子 様（人参）
・小波津盛光 様（エンサイ、かぼちゃ）

⇓（株）石川酒造場様贈呈式の様子

⇓新中糖産業（株）様贈呈式の様子

臨時司法書士相談会

日にち：8月24日（木）
時　間：10：00～16：00
場　所：西原町社会福祉センター内
総合相談室
料　金：無料
※相談は1時間単位で受け付けます。
※事前予約が必要です。
【問い合わせ】945-3651

社協活動基本目標：わたしたちは、おもいやりいたわりあう心で住みよい福祉のまちをつくりましょう